

# つなぐ

## 災害対応ワークショップを行いました！



9月29日(木)に全校生徒を対象に総合的な探究の時間で災害対応ワークショップを行いました。6月の避難所運営ワークショップに引き続き、元石巻西高校校長で東日本大震災発災当時は石巻西高校教頭であった齋藤幸男先生を講師に迎え、災害が発生した際の対応を考えました。また、行政区長さんや自主防災組織の方々11名と涌谷町総務課の方1名も参加してくださいました。

避難所運営、仮設住宅、支援物資、ボランティア、学校支援、生活再建、がれき処理、地域医療の8つの役割に分かれ、グループごとに課題とその対応策を考えました。考えるヒントの動画の音声聞き取れないというアクシデントもありましたが、班のメンバーで協力しながら iPad 等で調べて課題を考え、その対応策を考えました。

課題	対応策
熱がある人への対応や コロナの人への対応	隔離室(トイレ、生活場所) はり紙(イラスト)
言葉が違ふ人への対応	高齢者は1階で生活してもらい バビシヤクを住下り手配してもらう
小さい子供や高齢者への 対応	高齢者同様1階で生活
障害がある人への対応	体力的な弱者は車か小さい子の 相手とする。
必要な情報の共有	全員の目に入る様に場所や 高さを工夫する。
ハロウトをどうするか	
避難所が被災したら どうするか	アレルギ-ある人と距離を とり横断面に戻す。
生活場所の配置	複数の避難所を作成する 避難所の確認。 それぞれに配置した 配置にする。

↑避難所運営1年C班が考えた  
課題と対応策

課題	対応策
お金がないと先が見えぬ	雇用として生み出す。
がれき撤去	地元の建設業者と共同 がれき撤去。
がれきを捨てる場所がない	海沿いの仮置き場を集める。
がれきの分別	手選別でわかる。
がれきでの費用を概算	手選別でわかる。被災者 の。
うつ病の方が増えた	雇用として生み出す。
がれき撤去	木材やプラスチックなどの19種類 に分ける。

↑がれき処理2年B班が考えた  
課題と対応策

## <生徒のコメント> (令和4年度防災学習振り返りシートより一部抜粋)

### ●学んだこと・気づいたこと・感じたこと

- ・ 自分は今回仮設住宅の課題について調べ、トイレの処理や騒音などといった課題が挙げられました。対応策を考えただけですぐには思いつきませんでした。しかし本当に災害が起きたときにはもっと考えられないと思ったので普段から今日やったことを考えて生活していこうと思いました。
- ・ 実際に避難所運営を考えてみることで難しさが分かった。今はコロナウイルスの問題も新たにでき、感染症予防や感染症にかかっている人が過ごしやすい状況をつくることに気をつけて(差別とかがないように)自分たちも協力していこうと思った。
- ・ 一つの課題で様々な問題点が出てくるのが分かった。一人で解決しようとするのではなく周りの人たちと考えることで、自分が気づかないことにも気づくことができ、より解決へと近づけるような気がした。

### ●自分自身にできる防災

今後災害が起きた時、または災害に備えて、あなた自身ができることにはどんなことがあると思いますか。  
(地震、津波、豪雨、洪水、暴風、土砂災害、豪雪、火山噴火、・・・)

	発 災 前	発 災 後
自 助	<p><b>自分ができる備え</b></p> <p>マスクを多めに準備しておく / ラジオなどを準備しておく / 貯金 / ハプニングが起きる想定をしておく / 食料の備蓄</p>	<p><b>災害が起きたときに自分ができること</b></p> <p>現状を災害対策本部の人たちにすぐに伝える / 率先して本部・各担当の人たちになる / がれきを手で選別する / 自衛隊に支援を要請 / 情報収集 / 自分の事は自分でする / 避難所の受付・誘導 / 積極的にボランティアに参加する / 支援物資の運搬 / 自分の考えた事を周囲に伝える / 感染症感染者は安全な場所に速やかに移動させる / 食料のおすそわけ</p>
共 助	<p><b>周りの人との協力・関わりでできる備え</b></p> <p>緊急連絡網の確認 / 制度を見直す / 事前に対応策を考えて共有する / 役割を決めておく / 地域の人たちと話し合う / 非常食や衣服などの生活必需品を準備 / 避難所でもめごとを起こさないようにする / 避難場所が使えなくなったときにどこに避難するか考えておく / ハザードマップを確認しておく / 近所の人顔と名前を覚えておく</p>	<p><b>災害が起きたときの助け合い</b></p> <p>できる範囲でがれきを片付ける / より多くの意見を出す / 細かい課題も出して事が大きくなる前に対策 / 避難所で水を分け合う / 助け合いをする / 避難所のボランティア / 安否確認 / 助けが必要な人に手を貸す / 情報を早く伝える / 国の補助金を活用する / 情報の共有 / 募金活動 / 支援物資の仕分け / 町民に呼びかけて避難する / 仮設住宅を建てる場所に目星をつける / 歩行困難な人を助ける / 心のケア</p>

涌高のHPでも見られます。

涌谷高校 学校だより 



防災担当：津守